



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

東京都新宿区揚場町 2 番 1 号
大興電子通信株式会社
代表取締役社長 津玉高秀
(コード番号 8023 東証第二部)
問合せ先
コーポレート本部長 大西 浩
(TEL 03-3266-8111)

資本金、資本準備金および利益準備金の額の減少ならびに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 28 年 6 月 24 日開催予定の第 63 回定時株主総会に、資本金、資本準備金および利益準備金の額の減少ならびに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件の目的

本件は、繰越利益剰余金の欠損額を填補し、財務体質の健全化および将来の資本政策の柔軟性を確保することを主な目的として、会社法第 447 条第 1 項および同法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本金、資本準備金および利益準備金の額の減少を行ったうえで、同法第 452 条の規定に基づき、繰越利益剰余金の欠損額の填補に充当するものです。

2. 資本金、資本準備金および利益準備金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金、資本準備金および利益準備金の額

資本金の一部、資本準備金および利益準備金の全額を減少させ、資本金および資本準備金についてはその他資本剰余金に、利益準備金については繰越利益剰余金に、それぞれ減少する額の全額を振替えるものであります。

資 本 金	3,654,257 千円のうち 1,785,188 千円
資本準備金	272,811 千円
利益準備金	2,494 千円

(2) 減少の方法

発行済株式総数を変更せず、貸借対照表における純資産の部の勘定科目の振替えのみを行います。

3. 剰余金の処分の内容

資本金、資本準備金および利益準備金の額の減少の効力発生を条件に、資本金および資本準備金の額の減少によって増加するその他資本剰余金の全額 2,057,999 千円を減少させ、繰越利益剰余金に振替えることにより繰越利益剰余金の欠損を填補するものであります。これによりその他資本剰余金は 0 円、繰越利益剰余金は 0 円となります。

(1) 減少する剰余金の項目およびその額

その他資本剰余金	2,057,999 千円
----------	--------------

(2) 増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金	2,057,999 千円
---------	--------------

4. 日程

取締役会決議日	平成 28 年 5 月 13 日
定時株主総会決議日	平成 28 年 6 月 24 日 (予定)
債権者異議申述公告日	平成 28 年 6 月 27 日 (予定)
債権者異議申述最終期日	平成 28 年 7 月 27 日 (予定)
効力発生日	平成 28 年 7 月 28 日 (予定)

5. 今後の見通し

本件は、純資産の部における勘定科目の振替処理であり、現金および預金の減少を伴うものではなく、当社の純資産額や発行済株式総数に変動を生じるものではありません。また、個別業績および連結業績に与える影響はございません。

以 上